宮崎県 都城市

# 市長自らがCDO(最高デジタル責任者)! 自治体DXを牽引する都城の更なる挑戦

がにのよう。 <mark>都城市は誰一人取り残されないデジタル化の実現に向けまい進中</mark>











市町村の首長で唯一 デジタル社会構想 会議(デジ庁) 構成員に市長が就任 事業数・予算額ともに拡充 R5当初予算 デジタル関連予算 107事業 約12億6千万円 第1回日経自治体DXアワード DXリード部門・地域リテラシー啓発 部門でダブル受賞

市長がCDOに就任

全国自治体に先駆けて 「スマートシティ推進条例制定」 マイナンバーカード交付率 全国第1位 市区別

全国の市区で初めて95%を達成! 令和5年3月末時点で申請率は98%超 日本DX大賞 行政機関部門





「誰一人取り残されない、人に優しいデジタル化」の実現に向け、あらゆる分野で取組を推進

デジタル技術活用支援

#### さまざまな主体がデジタル技術に触れる機会を創出!



- 高齢者等を対象とした「スマホの使い方講座」や「キャッシュレス 決済・コンビニ交付体験」などデジタル技術の相談会
- 地域おこし協力隊が、中山間地域等に出向いて高齢者等の 日常生活におけるデジタルの困り事に対応
- 障がい者向けのリテラシー講座やプログラミング活用講座の開催
- 親子向けプログラミング教室の開催

## 行政手続のデジタル化

### 役所に来ずとも手続きができるのが当たり前の世界を構築!



- マイナちゃんカーによる出張申請補助でマイナンバーカードの普及促進
- 児童手当・保育・介護保険など身近な行政サービスを電子申請可能に
- 乳幼児の一時預かり・病児保育、健診、体育施設等の公共施設など、 様々な行政サービス等のオンライン予約を推進

実施中の事業例(一部紹介)

企業版ふるさと納税を財源に新規事業化! 2年目以降も市財源で継続実施中!

全国初!メディアリテラシー向上事業

フェイクニュース等にまどわされない多様性のある考え方を養うことを目的とした特集記事を発信

### 公共施設スマートロック予約システム

公共施設の利用手続がオンラインで完結するシステムを導入 鍵が必要な施設では、予約後に暗証番号をメールで送付し、電子錠で施設利用を可能に!





※いただいたご寄附は、デジタル関連事業の事業費に活用させていただきます。

本市は前例踏襲を打破し、企業様と連携しながら全国初の事業に次々と挑戦しています。 企業版ふるさと納税を通じて、より多くの企業様と新たな関係を築けることを期待しています。 全国、そして国からも注目いただいている本市の新しいチャレンジにぜひともお力添えください。

